



元気っ子

No207 ながさわ保育園

園長 市川 温 予

豊かに実った果物や脂ののった魚など、秋は美味しいものが豊富です。子ども達の食べっぷりもまさに「食欲の秋」です。

10月の大きな行事「親子で楽しむ運動会」には、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。親子競技が主でしたが、子ども達の本当に嬉しそうな表情を見ることができ、私達も嬉しく思いました。年長児もプラカードを持って各クラスを誘導、そしてプログラム紹介（アナウンス係り）と役割をきちんと果たしてくれました。

先月の各クラスの目標にもありましたが、「身体を動かしていろいろな遊びを楽しむ」「自然と触れ合う機会を増やす」など、運動会が終わってからも各クラスの競技をしたり、異年齢でリレーをしたりと活動しています。いっぱい身体を動かし、いろいろな筋力を使うことが体力づくりにつながっていきます。

園庭にカラーボックスやマットを出して、「登る、くぐる、またぐ、降りる、飛ぶ、走る」など様々な動きを経験できるように先生達も考え、設定しています。仲間と一緒に取り組んだり、出来なかったことが出来るようになる楽しさ、満足感や爽快感、そんな楽しさを目一杯味わってほしいと思います。昔はできたのに・・・とそんな声を聞きますが、「できない」のではなく、「体験・体得が不足している」のだと思います。毎日の遊びの中で楽しく繰り返し行うことで、体験、体得は自然と積み重ねられ「できること」が増えていきます。

全身で体感できるからこそ、子ども達は心も身体もたくましく育むことができるのだと思います。



食欲の秋、スポーツの秋といいますが、「子ども達の食欲はすごいです。」と給食室から毎日報告があります。ほとんど残食はなく、調理をしている人にとっては、とても嬉しいことだと思います。いっぱい身体を動かし、好き嫌いせずたくさん食べて、どの子も大きくなってほしいと思います。

今月もお天気のいい日は、戸外遊びや散歩にでかけ、足腰を鍛え、五感をフルに活用して、からすうりやあけびなど自然物の発見もしてほしいと思います。

また、自然がいっぱい・・・子ども時代を子どもらしく生きるために、自然の中でいろいろな経験をさせてあげたいと思います。

